簡単バックアップの使いかた

簡単バックアップは、WindowsXP/2000/Me/98SE/98でパソコンのデータをハードディスクやMOディスクにバックアップするためのソフトウェアです(OSなどのシステムをバックアップすることはできません)。

■対応機種

本ソフトでバックアップ先に指定できるハードディスクやMOドライブは以下のとおりです。

- USBやIEEE1394で接続できる弊社製外付けハードディスク
- USBで接続できる弊社製MOドライブ
- 弊社製ATAインターフェースボードに接続したハードディスク
- 弊社製LAN接続ハードディスク

■インストール

簡単バックアップのインストールプログラムを起動し、画面に従ってインストールします。

メモ　簡単バックアップが製品に付属している場合は、簡単セットアップ(製品付属のCD-ROMをパソコンにセットすると起動します)からインストールプログラムを起動できます。
簡単バックアップをダウンロードした場合は、ダウンロードしたホームページに記載の手順でインストールプログラムを起動してください。

■MOにバックアップするときの注意

● **バックアップするデータよりも大きな容量のMOディスクをお使いください。**
本ソフトでは、複数のMOディスクに分割して保存することはできません。1枚のMOディスクに収まる容量でバックアップを行ってください。
例:640MBのディスクを使用した場合、640MB以上の容量をバックアップできません。

● **バックアップを行う前に、本ソフト専用のMOディスク「バックアップ用メディア」を作成する必要があります。**
バックアップデータは、バックアップ用メディアにしか保存できません。バックアップ用メディアの作成方法は、P5の「バックアップ用メディアの新規作成(MOにバックアップする場合のみ)」を参照してください。

■バックアップの設定

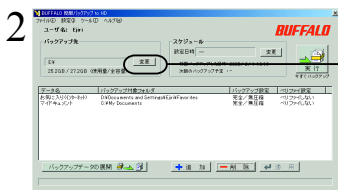
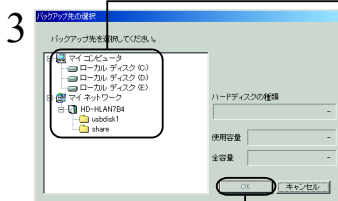
バックアップの設定は以下の手順で行ってください。

> ⚠注意 MOディスクにバックアップするときは、バックアップ用メディアを作成する必要があります。以下の手順1～3を行った後、P5「バックアップ用メディアの新規作成（MOにバックアップする場合のみ）」を参照してバックアップ用メディアを作成してください。

1 タスクバーに常駐している アイコンをダブルクリックして、簡単バックアップを起動します。

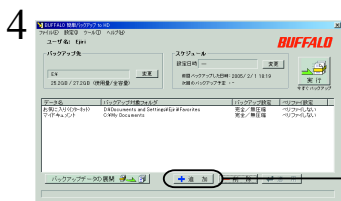
2

［変更］をクリックします。

3

①USB/IEEE1394接続ハードディスク、ATAインターフェースに接続したハードディスク、USB接続MOドライブの場合、［マイコンピュータ］にあるドライブアイコンを選択します。
LAN接続ハードディスクの場合、［マイネットワーク（またはネットワークコンピュータ）］にある共有フォルダを選択します。

※LAN接続ハードディスクのアイコンは選択できません。

②［OK］をクリックします。

4

［追加］をクリックします。

5

①[参照]をクリックし、バックアップしたいパソコンのフォルダを選択します。

②パソコンのデータ名を入力します。

③バックアップモードを選択します。

・完全バックアップ
指定したフォルダの全てのファイルをバックアップします。

・増分バックアップ
前回増分バックアップを行ったときから更新されたファイルや新しく作成したファイルのみバックアップします。初めて増分バックアップを行う場合や、圧縮設定・ベリファイの設定を変更した場合は、指定されたフォルダの全てのデータをバックアップします。

④バックアップデータを圧縮するか選択します。

・圧縮しない
圧縮しないで転送することにより、パソコンへの負荷が低減します。

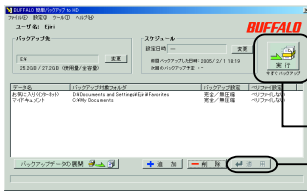
・圧縮する
圧縮転送により、バックアップデータの容量を最小限に押さえます。LAN接続ハードディスクをバックアップ先に指定しているときは、圧縮することでネットワークの負荷を最小限に抑えます。

⑤[OK]をクリックします。

⚠注意
・バックアップ元フォルダのデータ容量が合計2GB以上の場合、圧縮バックアップを行うことはできません(増分バックアップでバックアップする容量が2GB未満の場合でも、バックアップ元フォルダが2GB以上のときは圧縮できません)。
・増分バックアップの設定を変更した場合(圧縮設定を変更した場合や、ベリファイをしないからするに設定した場合)、指定されたフォルダの全てファイルをバックアップします。
・増分バックアップで圧縮を行っている場合は、バックアップ元フォルダが2GB以上にならないようにしてください。2GB以上になった場合、圧縮設定が変更されるため全てのファイルをバックアップします(2GB以上のフォルダは圧縮できません)。
・音楽ファイル、動画ファイルは圧縮効果がないため、無圧縮バックアップすることをおすすめします。
・バックアップ用メディアにバックアップするときは、バックアップ用メディアの空き容量を越えないようにしてください。バックアップ用メディアの空き容量を越えたときは、バックアップできません(エラーメッセージが表示されます)。

増分バックアップとは

増分バックアップとは、前回バックアップしたときから更新されたファイルや新しく作成したファイルのみをバックアップする方法です。
更新されたデータや新しく作成されたファイルのみをバックアップするため、完全バックアップよりも少ない容量でバックアップすることができます(初めて増分バックアップをするときは、全てのファイルをバックアップします。そのため、完全バックアップを行ったときと容量は変わりません。)。
また、展開を行うときは、全てのファイルを展開するか、更新されたファイルのみ(増分バックアップでバックアップしたデータのみ)展開するかを選択することができます。

6

①[適用]をクリックします。

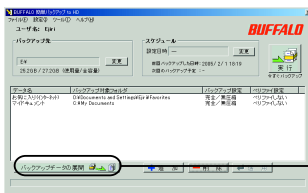
②[実行]をクリックします。

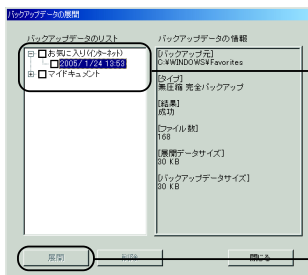
※スケジュール欄にある[変更]をクリックしスケジュール設定をすると、定期的にバックアップが行われます。

以上でバックアップは完了です。

■バックアップデータの展開

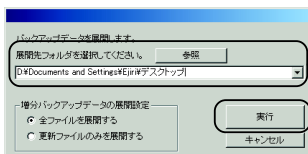
⚠注意 簡単バックアップでバックアップしたデータの展開は、必ず次の手順で復元してください。エクスプローラーなどで直接バックアップ先のデータを変更したり削除すると簡単バックアップでバックアップデータが正しく表示できなくなります。

1 タスクバーに常駐している簡単バックアップ アイコンをダブルクリックします。

2 [バックアップデータの展開]をクリックします。

3

①バックアップデータを選択します。

※⊞をクリックするとバックアップした日時の一覧が表示されます。展開したいバックアップのチェックボックスにチェックを入れてください。

②[展開]をクリックします。

4

①[参照]をクリックし、展開先のパソコンのフォルダを選択します。

②[実行]をクリックします。

メモ 増分バックアップのデータを展開するときは、「増分バックアップデータの展開設定」で全てのファイルを展開するか、更新ファイルのみを展開するか選択できます。

以上で展開は完了です。

メモ バックアップや展開に失敗したときは、簡単バックアップのメニューから、[ツール]-[ログ情報の参照]をクリックしてください。失敗した原因が表示されます。

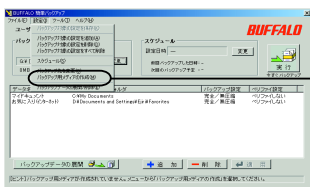
■バックアップ用メディアの新規作成(MOにバックアップする場合のみ)

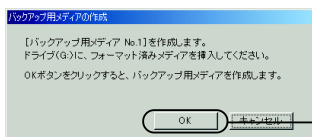
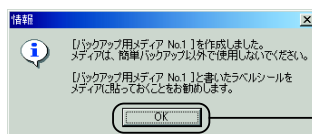
MOにバックアップするときは、本ソフト専用のMOディスク「バックアップ用メディア」を作成する必要があります。新しいMOディスクまたはフォーマットしたMOディスクを用意し、以下の手順で作成してください。

⚠注意 データが保存されているMOディスクは、バックアップ用メディアにすることができません。

1 MOディスクを弊社製MOドライブにセットします。

2 タスクバーに常駐している アイコンをダブルクリックして、簡単バックアップを起動します。

3

[設定]をクリックし、[バックアップ用メディアの作成]を選択します。

メモ [バックアップ用メディアの作成]を選択できない(グレー表示されている)場合は、P2「バックアップの設定」の手順2〜3を参照してバックアップ先をMOドライブに設定してください。バックアップ先がMOドライブに設定されていない場合、バックアップ用ディスクを作成できません。

以上でバックアップ用メディアの作成は完了です。